

子どものためのバレエ

ねむれる森の美女

THE TOKYO BALLET

東京バレエ団



イラスト：永井郁子 stage photos：Kiyonori Hasegawa

オーロラひめは
100年ねむりました。
ステキなおうじさまにであうために。

原振付：マリウス・プティパ／改訂振付：飯田宗孝ほか
音楽：ピョートル・イリイチ・チャイコフスキー 演出：立川好治 舞台美術：永井郁子



■演奏は特別録音によるテープを使用します。
■上演時間：1時間40分
予定（休憩15分含む）

2017年 **7月25日(火)** 16:00 開演 (15:30 開場) **わくわくホリデーホール** 札幌市中央区北1西1 (札幌市民ホール)

入場料
おとな 6,000円
子ども 3,000円
全席指定(税込)

※子どもは4歳から中学生まで。
当日年齢を確認できるものをご提示いただく場合があります。
※3歳以下のお子さまの入場はご遠慮いただきますので、ご了承ください。
※車椅子ご利用の方は事前に道新プレイガイドにお問い合わせください。

チケット販売所
道新プレイガイド 011-241-3871 (宅配可。送料加算)
大丸プレイガイド(南1西3) 011-221-3900
チケットぴあ 0570-02-9999 (Pコード: 458-634)
ローソンチケット 0570-084-001 (Lコード: 11600)
セブン-イレブン 店内マルチコピー機

5/23(火)一般発売 主催/北海道新聞社、道新スポーツ、エフエム北海道、大和リース、道新文化事業社
特別協力/TVh、オントナ 後援/札幌市、札幌市教育委員会 ※ご購入に際し手数料がかかる場合、席番号をお選びいただけない場合がございます。予めご了承ください。

ご購入お問い合わせ **道新プレイガイド TEL011-241-3871** <https://doshin-playguide.jp/> 札幌市中央区大通西3丁目 道新ビル1F

子どものためのバレエ「ねむれる森の美女」東京バレエ団

夢のように美しく楽しいバレエを、ご家族そろってお楽しみください！

第1幕 ある国の王さまと王妃さまに、オーロラという名のあいらしいお姫さまが生まれました。お城ではお祝いのパーティが開かれ、おおせいのお客さまや妖精たちが招かれました。けれど、ひとりだけパーティに招かれなかった妖精カラボスが、おこってお城のりこんできました。カラボスは「オーロラ姫は16さいのたんじょうびに針で指を刺して死ぬ」とのろいをかけます。しかしリラの精は「姫は死にません。私が守ってねむらせ、100年後に姫を愛する若者がくちづけすれば、ねむりから覚めるのです」と言いました。



青い鳥と
フロリナ女王

オーロラは16さいになると、かがやくばかりのうつくしい姫になりました。4人の王子がプロポーズにやってきました、姫とお踊ります。そこにお婆さんのかっこうをしたカラボスがやってきて、糸つむぎのどうぐをわたします。姫はめずらしそうに手に取るうちに、針で指を刺してたおれてしまいました！けれどリラがやってきて、姫とお城のすべてをねむらせて森でおおってしまったのです。

第2幕 100年がすぎ、リラはデジレという名の王子にオーロラ姫のまぼろしを見せます。姫の美しさに夢中になった王子は、リラの精にみちびかれて森へ行き、姫にくちづけをします。すると姫が、そしてお城のすべてが目覚めました。

姫と王子の結婚式が行なわれることになりました。きらきら光る宝石の精たち。幸せの青い鳥とフロリナ女王、赤ずきんとおおかみ。シンデレラと王子。しらゆき姫…。童話の主人公たちがお祝いにかけつけ、さいごはオーロラ姫とデジレ王子のすばらしい踊りがひろうされて、人々はしあわせな二人をたたえました。



リラの精



赤ずきんとおおかみ



オーロラ姫とデジレ王子



オーロラ姫と4人の王子



カタラビュット



長ぐつをはいた猫と白猫

この「ねむれる森の美女」は、お子さまたちが見終わって劇場を出るときに、興奮して踊りだしたくなる舞台をめざして、東京バレエ団が特別に制作した作品です。子どもたちが集中力をもって鑑賞できるよう、上演時間を短めに設定し、登場人物である式典長(カタラビュット)がナビゲーターになって見どころを解説するので、飽きることがありません。永井郁子氏による色彩豊かな舞台美術が、子どもたちの創造力を刺激します。

2012年3月の本作初演以降、全国で50回を超える上演を数え、全国各地で多くのご家族の方々にご覧いただいて好評を得ています。バレエを初めて見た女の子・男の子たちが、楽しさのあまり見よう見まねで踊る姿が、会場のあちこちで見られました。

お子さまの豊かな感受性をはぐくむ、この子どものためのバレエ「ねむれる森の美女」を、ぜひご家族と一緒に体験してください！

東京バレエ団 について

東京バレエ団は50年の長い歴史と伝統をもつバレエ団です。クラシックの主要作品から現代作品まで、幅広いレパートリーを持ち、都内や全国において年間に多くの公演を行っています。また、これまでに31次758回の海外公演を行い、世界一流の劇場に出演。2012年5月にはバレエの殿堂、パリ・オペラ座でも公演を行いました。目黒区のバレエ団には4つの広いスタジオを有し、付属の東京バレエ学校とともども充実した練習が行われています。



わくわくホリデーホール (札幌市民ホール) 札幌市中央区北1条西1丁目

JR札幌駅からお越しの場合

徒歩: 約15分
地下鉄に乗り換え: 南北線・東豊線さっぽろ駅より乗車、大通駅にて下車、31番出口正面

地下鉄でお越しの場合

東西線大通駅・南北線大通駅・東豊線大通駅にて下車、31番出口正面
※ご来場者用の駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用下さい。